キープ・フォレスターズ・スクール

SDGsプログラム対応例

清里の豊かな自然の中で、「体験」と「学び」の場を創造しています

3.健康：森林でのセルフケア体験　～自身のストレスマネジメント力を高める～

●**主な内容**：森とのゆっくりとした自然との対話を生み出す体験を通して、自然との通路を開くことで、自身のストレスマネジメント力を高めます。感性の準備体操、森のもつ癒しの力の理解、五感体験、ソロ体験、はだしウォーク、モミのエアフレッシュナーづくり等を組み合わせて実施します。保健体育、社会（森林の多面的機能）、理科（呼吸・感覚と運動）ともつながります。

4.教育：森での対話　～体験を通した主体的・対話的な学びの場～

●**主な内容**：森は、生き物同士の関係性・人と自然の関りなど重層的な要素と気づきのきっかけがたくさんあることで、「多様であることの意味」「生命と死」「人と自然の関り」等、様々なテーマとつながる気づきが生まれやすい場です。1～小グループでの色探し、木へのインタビュー、野生動物の痕跡さがし等の体験を切り口に、それぞれの感性や視点、考え方を対話と表現によって深めていきます。

6.水：緑のダム、森の役割

●**主な内容**：日本は豊かな水資源に恵まれた国です。水をたくわえるふかふかの土がどのように育まれているのか、自然界でどのように水が循環しているのか、その水をどう未来につないでいくのか。「目隠しをしての森あるきでふかふかの土を感じる」「源流さがし」「笹舟実験」等、体験を通して、上流部の森の役割と地域でおきていることを学びます。

7.エネルギー・13 気候変動：自然のエネルギー循環と再生可能エネルギー

●**主な内容**：太陽の光からはじまる自然のエネルギー循環を森での五感と発見体験を通して考えます。「エネルギーが蓄えられているのはどこ？」「紙袋一つ分の小さな焚火体験」「川のせせらぎからはじまる小水力」。間伐材からうまれたペレットボイラー「きりんくん」や太陽熱エネルギーを感じるソーラークッカー等の教材も適宜活用しながら、エネルギーの視点で森から循環型社会への可能性をさぐります。

※キープ協会は、山梨県より指定を受け、山梨県地球温暖化防止活動推進センターの役割を担っています。

14.海の豊かさ：海と森のつながりをさぐる

●**主な内容**：海なし県の山梨で「山梨マイクロプラスティック削減フォーラム（愛称：YamaP）」のメンバーの一員として、キープ協会は活動しています。「森は海の恋人」の有名な実践の通り、源流に近いこの森で海とのつながりを考えます。八ヶ岳エリアはちょうど日本海と太平洋の分水嶺。「森の中の水探し」「このゴミどうなる？」等の活動を通して、つながりの輪の中にいる自分たちを意識します。

15.陸の豊かさ：生き物それぞれの目線で森をみる　～テーマ別探求プログラム～

●**主な内容**：森は命のかたまりです。樹上性動物のための橋「アニマルパスウェイ」は、ヤマネの生態をしっかりと知る研究があってこそ形になりました。レンジャーそれぞれの得意分野を活かし、「テーマ別探求プログラム（野鳥・植物・哺乳類・昆虫等）」で、生き物ごとにみえてくる「環世界」を実感し、人と自然の共生の在り方を深めます。

17.パートナーシップ：「協働」の力を実感する　～アニマルパスウエイ・レンジャー体験～

●**主な内容**：北杜市の小動物「ヤマネ」は木の上で暮らします。人の生活には欠かせない道路が森を分断します。ヤマネの研究者と建設会社をはじめとしたパートナーシップで、人と自然の共生の具体的提案としての「アニマルパスウェイ」がこの地で開発されました。また、レンジャーは人と自然の出会いの場を整えるのも大事な仕事。自然歩道のメンテナンスをはじめ、人と自然の共生にむけて、良い出会いの場の在り方に取り組んでいます。

▼▽ その他、様々なアレンジが可能です。まずはお問合せ下さい ▼▽

公益財団法人キープ協会　環境教育事業部
キープ・フォレスターズスクール
〒407-0301　山梨県北杜市高根町清里 3545
TEL：0551-48-3795　　FAX：0551-48-3228
E-mail：forester@keep.or.jp

自然体験のみ
ご検討の方

自然体験と宿泊を
ご検討の方